

## 来年のことをいうと鬼が笑うが・・・

厚生労働省 来年度予算で、貧困・ホームレス調査実施と

## 二段ベッドの夜間宿所から、生活保護の活用で胃の上へ

アナタ、そんな気の長い話、付き合いきれますか？

貧乏人にとっては、鬼が笑う来年より、今日が命

厚生労働省が、今後の貧困対策を考えるために必要だとして、低所得者やホームレスの生活の全容を把握する調査に取り組むための調査費を、来年度予算に盛り込むと決めた、と朝日新聞が伝えていきます。

来年のことをいうと鬼が笑うといいますが、アナタ、来年、調査対象者となって嬉し  
いですか。調査は、日本全体にとって、社会保障制度の見直しのために必要なこと  
ですが、現に野宿し、あるいは夜間宿所を利用しており、または、明日のドヤ代が払え  
なくなるという人にとっては、あまりにも気の長い話に聞こえるでしょう。

調査費の予算請求で分かることは、厚生労働省が、今後の日本で貧困問題がもつと大  
きくなり、ホームレスが増え続けると考えているらしいということです。

先週木曜日午後5時頃、医療センターの前でビラ配りをしてしていると、20歳代後半  
しい男性が、「医療センターはどこでしょう」。話を聞くと、「4時半ころ、市更相に行っ  
たら、医療センターに行つて券をもらえといわれた、どういふことでしょう」というこ  
とでした。「それは、夜間宿所に泊まり、明日出直してきなさい」ということでしょうと  
伝えたが、確かに、新しく野宿を余儀なくされる人は増えているようです。市内でも、  
つい最近野宿するようになったという人は、昨年に比べ、四割り増しといわれています。  
にもかかわらず、6月の夜間宿所の一日当たり利用者数の平均は、昨年の825人よ  
り180人も少ない645人でした。釜に仕事があったから、利用者が減つたのでしよう

夜間宿所1日平均利用者数(月別)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2009(平成21)年	777人	685人	706人	806人	784人	645人						
2008(平成20)年	610人	582人	644人	860人	855人	825人	632人	547人	630人	662人	727人	702人
前年より増減	167人増	103人増	62人増	54人減	71人減	180人減						
前年との比較	1.3倍	1.2倍	1.1倍	0.9倍	0.9倍	0.8倍						

大阪市立更生相談所敷金支給(窓口)月別状況

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
2009(平成21)年	9件	152件	100件	193件	220件	307件							981件
2008(平成20)年	2件	14件	16件	36件	26件	16件	27件	21件	22件	14件	21件	37件	252件
前年との比較	4.5倍	10.9倍	6.3倍	5.4倍	8.5倍	19.2倍							3.9倍

か。そんなことはないということ、皆、よく知っていることですが、「センターだより」は次のように報告しています。

「現金（日払い）の求人は、08年後期からぐっと減ってしまっています。例年忙しいはずの年度末も増えませんでした。1日当たりの平均は、6月の場合、999人です。／千人を切るのはオイルショック以来30数年ぶり。契約（飯場・窓口）求人も、同じ様に激減しており、どん底のたいへん厳しい状態です。」

再び、にもかかわらず、夜間宿所の利用者は、4月の806人から、6月の645人へと、減っています。仕事量の関係や経済全般の状況からすれば、利用者が増えて当前のように思えますが、現実はそのようではない。逆に減っている。なぜでしょうか。

天候でいえば、昨年6月と今年6月で雨の降った日を見ると、今年のほうが2日ほど少ないようですが、その影響ででしょうか。夜間宿所の利用者は、毎年、暑さのせいでも7月、8月と減少する傾向を示していますが、今年は地球温暖化の影響で1ヶ月早く減少傾向が始まったと考えるべきでしょうか。

もう一つの数字、市更相から居室保護へと移行した人の数字を見ると、4月から6月にかけて急増していることが分かります。仕事が無くなり、例年なら野宿あるいは夜間宿所利用者となるしかなかった人や、これまで夜間宿所を利用して来た人が、夜間宿所の列に並ぶのをやめ、市更相の列へ、そしてアパートへと移行したから減少したと考えることもできます。さて、正解は？

生活保護は、無差別平等、困窮の事実に基づいて、誰でも活用することができます。

65歳以上でなければ、あるいは病気でないから受けられない、というのはウソです。

大阪市立更生相談所（市更相）は、阪堺線の東側、公衆便所横のガードを東に抜けて、交差点を渡ったところにある建物です。

医療センター（大阪社会医療センター）は、「ある時払いの催促無し」、借用書で受診できる医療機関です。市更相あるいは西成労働福祉センターで診療依頼券をもらってから行く必要があります。

医療センターは、センターの建物外の東側に入り口があります。

「自助努力援助のための手引き書—生活保護は怖くない」（無料）をまだ受け取っていない人は、声を掛けてください。手引き書を読んだ後は、役所で保護申請、不動産屋へ。

定額給付金申請書を手に入れた人で、現金支給希望の人は、郵送ではなく、直接、西成区役所へ提出してください。現金支払日は指定された日になります。通知が届きます。西成労働福祉センターに申請書が届くよう手続きした人は、必ず、窓口へ届いたかどうか確認してください。8月末までには、センター預かり分をゼロにしたいということです。

不動産屋さん紹介（気軽に相談を。しかし、真剣に）  
※ 双葉商事さん（電話~~06・6561・4392~~）  
鶴見橋商店街の奥（西の端）。敷金不要の今すぐ入れる物件もあります。勿論、風呂付き敷金要の物件も。とりあえず電話で時間を決めて、その後の段取りを決めましょう。  
※ フラップさん（電話~~06・6658・8888~~）  
26号線花園交差点、イズミヤの南6～7メートル。西成区以外の物件もあります。  
必ず、実物（部屋）を2～3見て比較、周囲の環境を考えて、得心して決めましょう。